

平成22年国勢調査速報

問い合わせ先 企画振興課 ☎0968 (25) 7250



平成22年10月1日現在で全国一斉に実施された国勢調査では、皆様のご協力ありがとうございました。調査結果の一部がまとまり、総務省統計局の速報値が公表されました。なお、速報値は今後公表される確定値と異なる場合があります。

全国の人口の概要

平成22年10月1日現在、全国の人口は1億2,805万6千人となりました。5年ごとの人口増減率の推移を見ると、昭和20年～昭和25年は第1次ベビーブームにより15.3%と高い増加率でした。その後は出生率の低下に伴い増加幅が縮小し、昭和30年～昭和35年には4.7%となりました。その後、第2次ベビーブームにより、昭和45年～昭和50年には7.0%と増加幅が拡大。昭和50年～昭和55年に、4.6%と再び縮小に転じ、平成17年～平成22年には横ばい(年平均0.05%増、平成17年から0.2%増)と調査開始以来最低の人口増加率です。

熊本県の人口の概要

平成22年国勢調査による平成22年10月1日現在の熊本県の人口は、1,817,410人でした。これは平成17年国勢調査(1,842,233人)に比べて24,823人少なく(△1.35%)、前々回(平成12年)、前回(平成17年)に引き続き減少しました。

熊本県内の市町村別人口の概要

平成17年の調査に比べ、人口数が増加したのは熊本市(6,316人増)、菊陽町(5,307人増)、合志市(3,358人増)、大津町(2,129人増)など6市町村で、それ以外の39市町村は減少となっています。

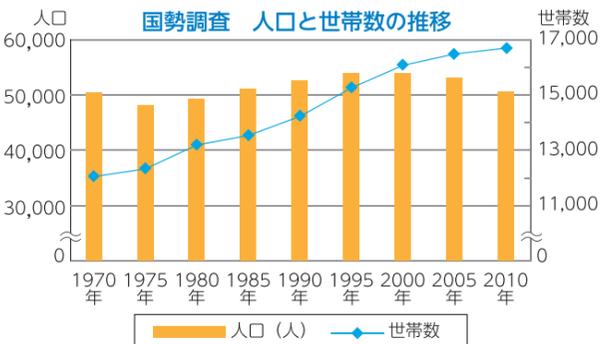
菊池市の概要

平成17年の調査に比べ、人口は1,649人減少しましたが、逆に世帯数は188世帯増加しています。これはわが国全体でも同じ現象となっています。

菊池市の調査結果

| | H17 | H22 | 比較 |
|-------------|--------|--------|--------|
| 世帯数 | 16,508 | 16,696 | 188 |
| 世帯員数(人) | 51,862 | 50,213 | ▲1,649 |
| 一世帯当たり人員(人) | 3.14 | 3.01 | ▲0.13 |

※平成17年は確定値、平成22年は速報値です。



わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968 (24) 6630

菊池の里の野鳥たち—安藤博士写真展

期間：4月12日(火)～4月24日(日)

自然に恵まれた菊池の里山で風に吹かれ、野鳥を楽しんで24年になります。この写真展で野鳥に親しんでいただければ幸いです。

藤川 竹工房展

期間：4月26日(火)～5月8日(日)

老いて感じる七十路。腰大丈夫歩けるか・・・私は70で竹細工を始めました。出来上がりを楽しみながらの日々の作品です。

ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先 企画振興課 ☎0968(25)7250

きくちふるさと水源交流館

廃校となった菊池東中学校は「楽しい学び舎＝楽校」として生まれ変わりました。木造校舎の教室は各種研修会や展示会などに、グラウンドや体育館はスポーツ合宿やレクレーションなどに利用されています。

菊池市のグリーンツーリズム推進拠点として自然を感じる「体験プログラム」も充実しています。米づくりなど農業に関する体験から団子づくりなどの郷土料理、竹細工など楽しく自然を学ぶプログラムです。

学校・職場などのグループ、家族単位でも利用できます。



自然・農業に関するものから竹細工や料理などさまざまな体験を通して楽しく学べる施設

シリーズ菊池遺産⑦

問い合わせ先 企画振興課 ☎0968(25)7250

菊池遺産認定審査委員会委員を募集します

菊池遺産認定審査委員会は何をするの？

市民などで構成される菊池遺産認定審査委員会は、各種団体や地区から推薦されたものについて、書類調査や現地調査を実施します。菊池遺産としての条件を満たしているものか審査を行い、まとめた結果を市長に報告するものです。



現地調査状況

活動内容

- ・菊池遺産認定に伴う書類審査
- ・菊池遺産認定に伴う現地調査

任期

平成23年委嘱の日
～平成25年3月末日

募集人数

6人

※応募者の中から選考し、結果は応募者全員へ通知します。

応募資格

- ・菊池市内に居住・勤務する人で20歳以上の人(学生可)
- ・会議などに継続して出席できる人

申込方法

企画振興課にある応募用紙に所定事項を記入して、FAXやメール、郵便で申し込んでください。応募用紙は菊池市のホームページからもダウンロードできます。

応募締切日 5月16日(月)

※当日消印有効



昨年、認定された「鼻突地蔵」

人権同和教育シリーズ⑥

花房小学校(平成22年度卒業)

後藤貴仁さん

予想をこえた福祉体験

昨年の秋に、菊池市社会福祉協議会の方が、お年寄りの人が普段生活している中で、不自由で困っていることや、不安に感じていることを、ぼくたちの学校にこられて道具を使って、実際に体験させてくれました。

最初は、お年寄りの人がどのように歩いて生活しているかを知るために、道具を使って、必ずしがる曲がるようになるギブスをつけて、周りの物が見えにくくなるゴーグルと、音や言葉が聞こえにくくなる耳せんをして、階段をのぼって歩いたり、ろう下を歩いたりしました。一番大変だったのは、階段をのぼって歩いている時で、のぼる時は、こしが曲がっているの足であげるのが大変で、お年寄りの足の踏み場が見えづらいくらいのももこわくて大変でした。それに、最初はよかったですけど、時間がたつと、曲がっているこしがとても痛くなって、きつかったです。

次に、ユニバーサルデザインについて、話しをしてくれました。

た。ユニバーサルデザインとは、体が不自由な人でも使えるように工夫されて作られた物です。例えば、車いすの人も手がとどくように、低い位置にボタンがついているエレベーターや、自動販売機などがあります。他にも、目の不自由な人にも使えるように、電話の中心部分に、小さな点字のようなものがついていて、これで、他のボタンの位置もわかるように工夫されている物がたくさんあるので、探しているのもいいでしょう。

今まで、不自由なく生活していたので、お年寄りの人が困っていたり、不自由に感じたりしているとは考えていなかったけど、この学習を通じて、もっと周りの人のことも考えられるようになりたいと思いました。

だから、もしも車いすに乗って大変そうにしている人や、重い荷物を持っている人を見かけたら、自分がその立場で、何かを手伝ってもらおうとしたいので、見て見ぬふりをするのではなくて、手伝うようにならないで、手伝ってほしいです。

人権標語

かけていかなければならないと強く感じました。そのことが、お年寄りの人にとって楽しく過ごすための手伝いになると思います。

大切に 親からももらったいのちをね

戸崎小学校4年 有村さやかさん

人間は 見た目じゃなかばい！ 外から見えん 中身ばい！

菊池北小学校4年 嶋崎博文さん

「どうしたの？」きみのことばに ありがとう

菊池池小学校3年 富永菜樹那さん

宝物 ずっとあなたは

大親友 龍門小学校5年 山口未来さん

さしのべよう ぬくもりつたわる 救いの手

菊池南中2年 御書寛樹さん

手をつなぐ 相手も笑顔になっっている

追水小学校6年 田中 萌さん